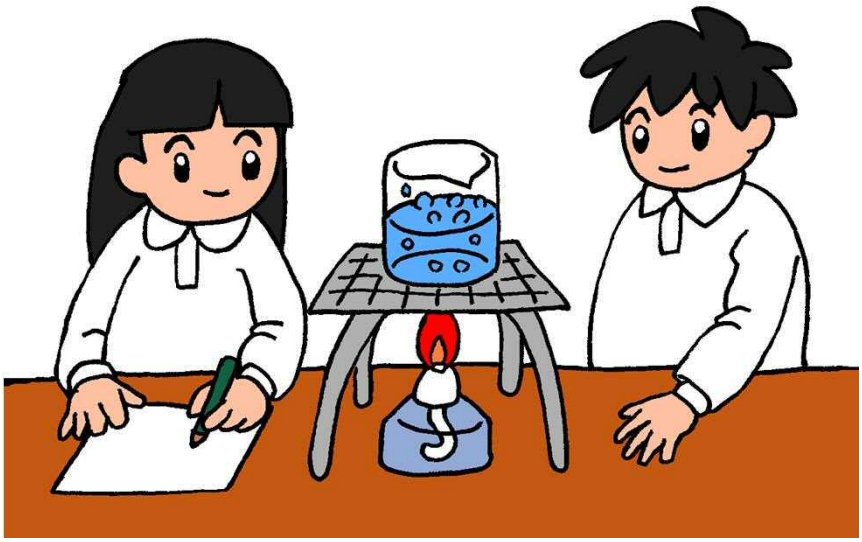
平成29年度

岡山市学力アセス調査結果

【岡山市の状況】



岡山市教育委員会事務局指導課

はじめに

子どもたち一人一人の学力の育成と先生方の資質向上をねらいに，本市独自の「岡山市学力アセス」を４月に実施しました。６月には，各学校に調査結果のデータが返却され，今後の授業改善へとつながる分析が各校及び各中学校区で進められていることと思います。

同じ日に実施した全国学力・学習状況調査の結果と合わせ，解答類型から現時点でのつまずきを把握し，前学年までの既習内容を再確認してから授業を進めたり，スパイラル（繰り返し指導）を意識した授業をしたりすることで，児童生徒の学力向上に努めていただきたいと考えます。

また，質問紙調査については，学習状況を経年的に比較するために，小中学校共通の質問項目で実施しました。この調査結果から児童生徒の実態把握をするとともに，学習習慣の改善に向けた取組のさらなる推進に役立てていただきたいと思います。

終わりになりますが，岡山市学力アセスの問題作成及び結果分析に当たり，ご協力いただきました問題作成委員の方々に，心から感謝申し上げます。

岡山市教育委員会事務局
指導課長　　岡 林　敏 隆

目　次

はじめに

Ⅰ　平成29年度岡山市学力アセスの結果について･･･1

Ⅱ　各教科　･･････････････････････････････････2
（1）国語　･････････････････････2
〇小学校第4学年
〇小学校第5学年
〇中学校第1学年
〇中学校第2学年
（2）社会　･････････････････････11
〇小学校第4学年
〇小学校第5学年
〇中学校第1学年
〇中学校第2学年
（3）算数・数学･････････････････････20
〇小学校第4学年
〇小学校第5学年
〇中学校第1学年
〇中学校第2学年
（4）理科　･････････････････････32
〇小学校第4学年
〇小学校第5学年
〇中学校第1学年
〇中学校第2学年
（5）英語　･････････････････････41
〇中学校第1学年
〇中学校第2学年

Ⅲ　質問紙　･････････････････････････････････46
〇回答結果集計［児童生徒質問紙］・グラフ
〇質問紙の結果から

Ⅰ　平成29年度岡山市学力アセスの結果について

１　調査の目的

○　児童生徒一人一人が自己の学習状況を把握し，今後の課題を明確にする。
○　調査結果を活用し，各校において教科研究の推進及び授業改善を図る。
○　児童生徒の学力状況を把握し，教育施策に反映する。
○　問題作成及び結果分析を教員が行うことによって，人材育成及び資質向上を図る。

２　調査の実施期間　　平成29年4月18日（火）

３　調査の対象　　岡山市立小学校第4・5学年児童　　岡山市立中学校第1・2学年生徒

４　調査の内容

（1）調査対象教科　　小学校・・・国語・社会・算数・理科
　　中学校・・・国語・社会・数学・理科・英語

（2）出題内容等

ア　学習指導要領に示された目標及び内容に基づき，出題範囲は，実施学年の前学年までの学習内容

イ　基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力等にかかわる内容を出題

５　実施状況

校種区分	対象校数	対象学年	受検者数
小学校	89校	第４学年	6,214名
		第５学年	6,153名
中学校	38校	第１学年	5,660名
		第２学年	5,588名
総　計	127校		23,615名

６　学力の状況

（1）平均正答率

	学年	国語	社会	算数・数学	理科	英語
平均正答率	小４	67.4%	61.9%	67.7%	71.1%	
	小５	69.2%	73.8%	63.6%	65.2%	
	中１	71.7%	59.8%	61.1%	70.1%	88.8%
	中２	75.6%	59.4%	58.8%	58.2%	66.2%

（2）無解答率

	学年	国語	社会	算数・数学	理科	英語
無解答率	小４	6.7%	9.8%	5.8%	3.2%	
	小５	4.5%	4.1%	6.0%	3.8%	
	中１	5.8%	3.9%	5.8%	2.7%	0.5%
	中２	4.8%	6.4%	6.7%	5.0%	6.4%

Ⅱ　各教科

（１）国 語

小学校第4学年国語
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（1）①	「寺院」を読む	85．1%	4．4%
1（1）②	「開会式」を読む	79．9%	5．1%
1（1）③	「兄弟」を読む	93．4%	2．1%
1（1）④	「教（わる）」を読む	93．9%	1．7%
1（2）①	「けんきゅう」を漢字に直す	82．8%	4．8%
1（2）④	「ひろう」を漢字に直す（送り仮名含む）	74．8%	7．5%
3（1）	文脈から登場人物の気持ちを読み取る	78．1%	1．5%
3（2）	叙述を基に登場人物の気持ちを読み取る	84．8%	1．7%
4（3）	文章の内容に合っているものを選ぶ	73．6%	4．9%

〇第3学年配当漢字を読むことができる。1（1）
〇第3学年配当漢字を書くことができる。1（2）
〇文学的な文章の表現や文脈から登場人物の気持ちを読み取ることができる。
3（1）（2）
〇説明的な文章の内容を正しく読み取ることができる。4（3）

☆漢字を正しく読んだり書いたりする力や文章の内容について基本的な内容を読み取る力がついている。
　特に，漢字については，今後も，漢字の持つ意味を考えながら活用したり，確認したりする機会を設けたい。また，国語科以外の教科や日常生活の中でも，機会をとらえて繰り返し復習することで定着を図りたい。

小学校第4学年国語
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
2(4)	ローマ字で「きって」と書く際に，必要な文字を選ぶ	54．8%	2．6%
4(1)	「はじめ」「中」「おわり」の「中」のまとまりの始まりを答える	53．6%	4．1%
5(1)	発表原稿を基に，聞き取りメモの項目を答える	36．0%	15．1%
5(3)	発表の工夫を答える	51．1%	7．5%
6	みんなにクラス遊びへの参加を呼びかける表現を書く	47．7%	19．6%

例えば2(4)では・・・

(4) 村田さんが、ローマ字で「きって」と書きました。しかし、一字足りません。その文字は何ですか。あとの1～4から一つえらんで、その番号を書きましょう。

4 3 2 1
t e k i

kite

設問番号	類型番号				無解答率
2(4)	1	2	3	4	
	23．8%	9．2%	6．9%	54．8%【正答】	2．6%
	i	k	e	t	

【類型1の誤答】
促音の前の音の母音を重ねて書くと考えている。
【類型2の誤答】
促音の前の音の子音を重ねて書くと考えている。

☆今後に向けて
ローマ字で書く際に間違えやすいものについては，取り上げて指導したり，いくつかの例を確認したりするなど工夫して指導し，定着を図るようにしたい。

小学校第5学年国語
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（1）①	「景色」を読む	86．9%	1．8%
1（1）②	「博物館」を読む	97．4%	0．7%
1（1）③	「勇（ましい）」を読む	86．4%	0．8%
1（1）④	「挙げる」を読む	94．3%	0．8%
2（2）	文脈に沿った接続語を選ぶ	96．5%	0．5%
3（1）	叙述から登場人物の気持ちを読み取る	85．9%	0．7%
3（2）	登場人物の気持ちの変化を読み取る	82．2%	1．2%
3（4）	登場人物の気持ちに合った音読の工夫を選ぶ	82．3%	1．1%

〇第4学年配当漢字を読むことができる。1（1）
〇接続語の意味や働きを正しく理解している。2（2）
〇文学的な文章の表現や文脈から登場人物の気持ちを読み取ることができる。3（1）（2）
〇読み取った内容を活かして，音読を工夫することができる。3（4）

☆漢字の「読み」に関する知識が定着している。一方，漢字の「書き」に関しては，「読み」に比べ，弱い面も見られることから，機会をとらえて，繰り返し確認するようにしたい。特に，生活の中でよく使用するものや，同訓異字，同音異義語のなどの書き間違いやすいものについては，漢字の意味を確認したり，例文を示したりするなど工夫して指導したい。また，辞書を日常的に活用する習慣をつけることも大切にしたい。

小学校第5学年国語
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
4（1）	文章中の指示語の指す内容を答える	45．4%	9．9%
4（3）	文章の中で筆者が引用している部分を書き抜く	31．6%	11．4%
5（3）	調べて分かった事をもとにして導き出された考えを答える	29．6%	3．8%
6（2）	図鑑の原稿のよいところや工夫について当てはまらないものを答える	38．3%	9．5%

例えば設問5（3）では・・・

（3）村上さんは、野菜についてポスターの資料三と資料三を結びつけて考えを話しています。【池田さんのグループの発表】の、村上さんの□に当てはまる文を、次の1～4から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　多くの人が栄養のバランスにあまり気を配らず、好きな物を食べているのかもしれないと考えました

2　すしやぎょうざばかり食べていては、野菜が不足するという人が多いのではないかと考えました

3　苦手な食べ物の一位がサラダなので、火を通した野菜を食べる人が多いのかもしれないと考えました

4　豆や海そうがきらいな人は、体にいい野菜や魚を代わりに食べているのではないかと考えました

設問番号	類型番号				無解答率
5（3）	1	2	3	4	
	１６．９%	１５．８%	２９．６%【正答】	３３．９%	3．8%

【類型1の誤答】
前の文や，ポスターの他の資料との関連を考えて答えられていない。

【類型4の誤答】
ポスターの資料二と資料三を結びつけて考えることができていない。

☆今後に向けて
より説得力を持って自分の考えを相手に伝えるために，判断の根拠や理由が明確になっているかを確認するよう指導をすることが大切である。また，目的や意図に応じて，資料の情報を整理したり，複数の資料の情報を関係付け，再構成して示したりするような学習活動に取り組みたい。

中学校第1学年国語
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（1）③	「試（みる）」を読む	87．6%	3．6%
2（1）	電話の対応として適切な言葉づかいを答える	95．6%	0．2%
3（1）	文章の中の語句の示す内容を適切に読み取る	87．0%	0．3%
3（3）	文章の要旨を読み取る	82．8%	0．5%
4（1）	文章中の表現や文脈から登場人物の心情を読み取る	83．0%	0．4%
4（2）	文章中の表現や文脈から登場人物の考えを読み取り，キーワードを答える	91．3%	0．3%
4（3）	登場人物の心情に合った朗読の工夫を答える	92．4%	0．5%
5（4）	パネルディスカッションの方法や特徴について答える	93．7%	1．0%
6（2）	示されたグラフを基に，文章中に入る内容を字数制限に合わせて答える	80．3%	5．2%

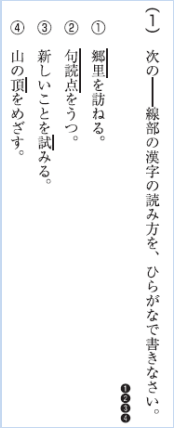
〇状況に応じて敬語を適切に使うことができる。2（1）
〇説明的な文章の中の語句の示す内容を捉えることができる。3（1）
〇説明的な文章の特徴や要旨を捉えることができる。3（2）
〇文学的な文章の登場人物の思いが伝わるよう工夫して朗読することができる。
〇話し合いの方法や特徴を捉えることができる。5（4）
〇資料から必要な情報を読み取り，活用して文章を書くことができる。6（2）

☆単元計画の中に学習した内容を活用する活動・場面を意識して設定したり，国語科以外の教科等と関連を図ったりして学びを実感できる機会を設けたい。

中学校第1学年国語
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1(1)②	「句読点」を読む	35．1%	3．6%
1(2)②	「招待」を書く	48．2%	18．3%
1(2)③	「設（ける）」を書く	42．9%	34．5%
2(3)①	文の主語を答える	49．7%	0．5%
6(3)	目的に合わせて読者に呼びかけるように書き直す	57．9%	5．6%

例えば設問1(1)②では・・・


〔1〕 次の――線部の漢字の読み方を、ひらがなで書きなさい。
① 郷里を訪ねる。
② 句読点をうつ。
③ 新しいことを試みる。
④ 山の頂をめざす。

設問番号	類型番号								無解答率
1(1)②	1	2	3	4	5	6	7	8	
	35．1%【正答】	0．0%	0．0%	55．9%	0．1%	0．2%	0．0%	5．0%	3．6%

【類型4の誤答】
「読」を「とう」と解答できていない。

☆今後に向けて
学習指導要領の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」については，学習内容として扱う学年の指導に留まらず，その後の学習や国語以外の教科や学校生活の中でも機会を捉えて継続的に指導を行いたい。
漢字の指導に当たっては，漢字の特徴や意味を理解して読み書きできるように指導すると同時に，漢字一字のみを取り上げるのではなく，熟語を活用して確認するなど工夫して学ばせたい。
また，「句読点」などの学習用語を学んだ後は，それを教師が意識して使用していくことも大切である。

中学校第2学年国語
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（1）①	「純粋」を読む	93．9%	1．3%
1（1）②	「消耗品」を読む	88．8%	3．1%
1（1）③	「薄（い）」を読む	97．8%	0．3%
1（1）④	「替（える）」を読む	96．5%	0．3%
1（2）④	「洗（う）」を書く	93．3%	2．9%
2（1）	スピーチの内容に合ったことわざを答える	91．8%	0．3%
2（5）	スピーチの聞き方で適切でないものを答える	93．6%	0．4%
4（2）	登場人物の行動の理由を読み取る	91．8%	0．4%
4（5）	場面の展開や，人物描写等から登場人物の心情を読み取る	88．6%	1．4%
5（1）	述べられてる内容の根拠を読み取る	87．3%	0．5%
5（2）	文章中にあてはまる接続語を答える	93．7%	0．5%

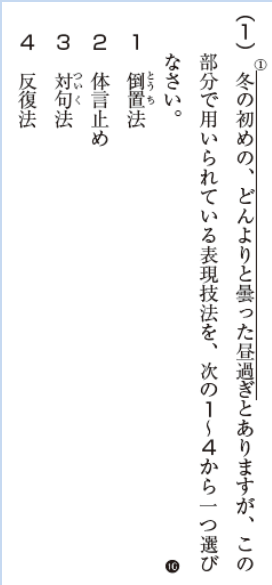
〇中学校1学年までに学習した常用漢字を読むことができる。1（1）①～④
〇ことわざの意味を理解し，文章の内容と関係づけることができる。2（1）
〇スピーチを聞く際の留意点を理解している。2（5）
〇文学的な文章の場面の展開や登場人物の描写から内容を理解することができる。4（2）（5）
〇接続語の働きを理解し，文脈に合った接続語を用いることができる。5（2）

☆学習した内容を活用する場面を効果的に設定することで，生徒が学びの必要感や実感をもてるように指導し，学習意欲を一層高めていきたい。

中学校第2学年国語
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1(2)①	「故郷」を書く	31．3%	17．7%
1(2)③	「貸（す）」を書く	57．4%	6．9%
4(1)	文章に用いられている表現技法を答える	55．1%	0．8%
4(4)	文章中の語句の示す内容を読み取る	56．5%	0．7%
6(1)	レポート内の資料を提示する適切な位置を答える	53．3%	3．9%
6(2)	レポートの内容に合った題名を答える	30．2%	10．6%

例えば設問4(1)では・・・


(1) ①冬の初めの、どんよりと曇った昼過ぎとありますが、この部分で用いられている表現技法を、次の1～4から一つ選びなさい。⑯

1 倒置法
2 体言止め
3 対句法
4 反復法

設問番号	類型番号				無解答率
6(2)	1	2	3	4	
	２４．５%	５５．１%【正答】	１５．１%	４．４%	0．8%
	倒置法	体言止め	対句法	反復法	

【類型1，2，4の誤答】
表現技法を正確に理解していない。

☆今後に向けて
授業で表現技法について学ぶ際，その意味や用法だけでなく，その表現の効果や作者の意図についても考え，意見交換したり，活用したりする活動を取り入れることで，より確実で深い理解へつなげていきたい。
また，記述問題の無解答率が高いことから，目的に応じて資料から必要な事柄(情報)を読み取って書いたり，自分の考えを根拠や理由を明確し，指定された文字数内で書いたりする学習経験を重ねていきたい。

Ⅱ　各教科

（２）社会

小学校第4学年社会
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（1）	ランドマークを地図の中心にすえる効果を理解している。	76．6%	0．5%
4（3）②	スーパーマーケットの特徴を理解している。	75．6%	10．4%
5－2（1）	機械による大量生産の利点を理解している。	78．3%	11．0%
5－2（2）	商品の安全性を高める方法を理解している。	75．4%	12．0%
5－2（3）	異物の混入を防ぎ，商品の安全性を高める工夫を理解している。	73．9%	18．4%

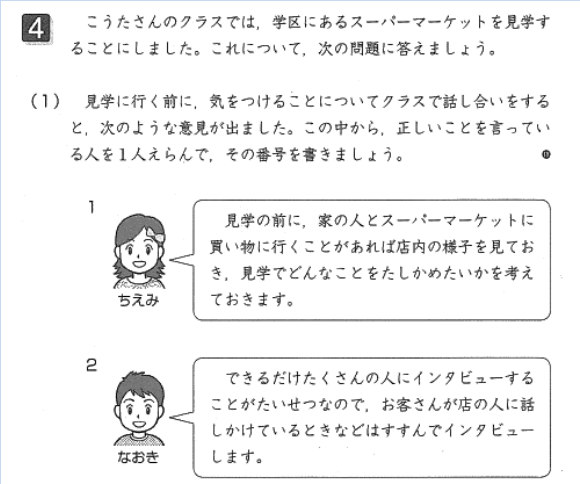
〇ランドマークを地図の中心にすえる効果を理解している。1（1）
〇スーパーマーケットの特徴を理解している。4（3）
〇機械による大量生産の利点を理解している。5－2（1）
〇商品の安全性を高める方法を理解している。5－2（2）
〇異物の混入を防ぎ，商品の安全性を高める工夫を理解している。5－2（3）

☆定着が図られている内容については，校内で共有し，学年が変わっても，理解度が変わらないようにしていきたい。

小学校第4学年社会
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（4）	方位を表す記号を正確に書くことができる。	37．0%	11．2%
4（1）	見学マナーや事前準備の必要性を理解している。	45．0%	6．1%
5－1（2）	袋かけの効果を理解している。	28．3%	13．5%
6（2）	七輪の正しい使い方を理解している。	39．1%	17．7%

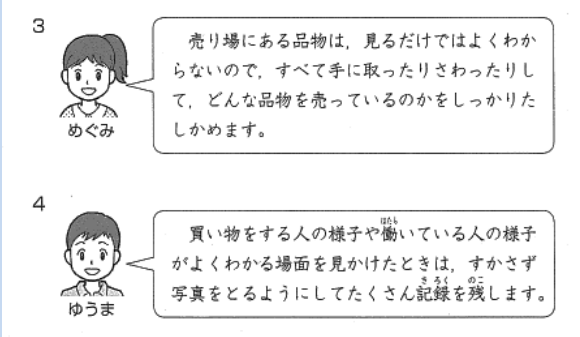
例えば設問4（1）では・・・


4　こうたさんのクラスでは，学区にあるスーパーマーケットを見学することにしました。これについて，次の問題に答えましょう。

（1）　見学に行く前に，気をつけることについてクラスで話し合いをすると，次のような意見が出ました。この中から，正しいことを言っている人を１人えらんで，その番号を書きましょう。

1　ちえみ：見学の前に，家の人とスーパーマーケットに買い物に行くことがあれば店内の様子を見ておき，見学でどんなことをたしかめたいかを考えておきます。

2　なおき：できるだけたくさんの人にインタビューすることがたいせつなので，お客さんが店の人に話しかけているときなどはすすんでインタビューします。


3　めぐみ：売り場にある品物は，見るだけではよくわからないので，すべて手に取ったりさわったりして，どんな品物を売っているのかをしっかりたしかめます。

4　ゆうま：買い物をする人の様子や働いている人の様子がよくわかる場面を見かけたときは，すかさず写真をとるようにしてたくさん記録を残します。

設問番号	類型番号				無解答率
4（1）	1	2	3	4	
	４５．０%【正答】	１７．３%	３．６%	２７．７%	6．1%

【類型2の誤答】
　見学マナーについて理解ができていない。
【類型4の誤答】
　見学マナーについて理解ができていない。

☆今後に向けて
　校外学習を行う際に行われる事前学習について，見学マナーの重要性を今一度，各学年でしっかりと学習する必要がある。

小学校第5学年社会
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（2）	ごみを減らす工夫を理解している。	82．9%	5．7%
2（4）	消防署員の仕事について理解している。	92．2%	0．6%
3（2）	地域の安全や警察の仕事について理解している。	81．0%	0．6%
4（3）	水道局の人の仕事について理解している。	95．3%	0．7%
6（1）①	岡山市の位置を理解している。	85．9%	2．8%
6（4）②	蒜山高原の地形や気候，盛んな産業について資料から読み取ることができる。	84．6%	7．3%
6（4）③	蒜山高原の地形や気候，盛んな産業について資料から読み取ることができる。	83．7%	7．7%

〇ごみを減らす工夫を理解している。1（2）
〇消防署員の仕事について理解している。2（4）
〇地域の安全や警察の仕事について理解している。3（2）
〇水を大切にする工夫について考えることができる。4（2）
〇水道局の人の仕事について理解している。4（3）
〇岡山市の位置を理解している。6（1）
〇瀬戸大橋について理解している。6（2）③
〇蒜山高原の産業について理解している。6（4）

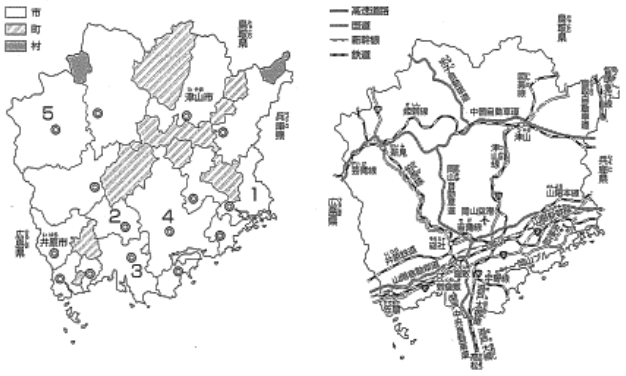
☆自分の生活に密接に関係している基本的事項についてはよく理解できている。

小学校第5学年社会
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
2（1）	火事が起きた時に何番に電話すればよいか理解している。	59．9%	1．7%
3（1）	１１０番の電話がつながる通信指令課の人の仕事を理解している。	68．9%	0．7%
4（1）	水道水をつくる施設の名称を理解している。	62．1%	8．1%
5（1）	児島湾の干拓をした理由や干拓の仕方，問題点などを考えることができる。	65．7%	1．0%
6（1）②	備前市の位置を理解している。	55．7%	4．3%
6（3）	地図上の方位を理解している。	45．6%	8．2%

例えば設問6（1）②では・・・

6 みささんは，自分の住んでいる岡山県について調べることにしました。次の２つの地図を見て，あとの問題に答えましょう。



（1） 「①岡山市」「②備前市」にあてはまるものを，上の地図中の，１～５からそれぞれ１つずつ選んで，その番号を書きましょう。

設問番号	類型番号					無解答率
6（1）②	1	2	3	4	5	
	55．7%【正答】	13．2%	7．1%	3．8%	15．9%	4．3%

【類型2の誤答】
　総社市の位置である。
【類型5の誤答】
　新見市の位置である。

☆今後に向けて
　自分の住んでいる岡山市の位置は理解できているが，その周辺が理解できていない。都市の名前だけでなく，河川の名称なども含めて，白地図を利用するなどして理解を深めるようにしたい。

中学校第1学年社会
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
3(2)C	つくり育てる漁業について理解している。	90．6%	1．0%
4(1)	情報ネットワークの様子について，資料から読み取ることができる。	90．4%	0．5%
5(3)	聖徳太子の国づくりについて理解している。	86．2%	0．6%
9(3)	日本国憲法に定められた国民の義務について理解している。	83．6%	4．0%
9(4)	国民の祝日について理解してる。	84．8%	4．7%

〇我が国の近隣の国の名称を理解している。1(2)
〇漁業別生産量の変化について，資料から読み取ることができる。3(1)
〇つくり育てる漁業について理解している。3(2)
〇情報ネットワークの様子について，資料から読み取ることができる。4(1)
〇聖徳太子の国づくりについて理解している。5(3)
〇3人の武将の天下統一までの歴史の流れを理解している。6(4)
〇地租改正について理解している。7(2)
〇日本国憲法に定められた国民の権利について理解している。9(2)

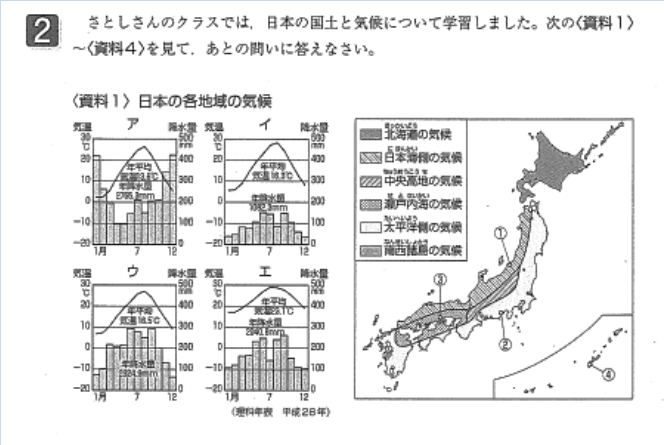
☆基礎的な内容，特に一問一答形式の問題や選択問題については，無回答率も低く，よく理解ができている。

中学校第1学年社会
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（3）	日本列島の周囲の海洋の名称を理解している。	6．9%	12．0%
1（4）	北方領土問題について理解している。	20．8%	21．8%
2（1）	岡山市の気候帯を資料から読み取ることができる。	48．3%	1．0%
4（2）	情報を扱う際の注意点について理解している。	42．2%	1．1%
8（1）	日本の民主化に関する具体的な事例について考えることができる。	44．2%	2．5%

例えば設問2（1）では・・・

（1）〈資料1〉のア～エのグラフはそれぞれ，右の地図中の①～④のいずれかの都市のものです。
岡山市の「瀬戸内海の気候」を表しているグラフを，ア～エから1つ選びなさい。


2　さとしさんのクラスでは，日本の国土と気候について学習しました。次の〈資料1〉～〈資料4〉を見て，あとの問いに答えなさい。

〈資料1〉日本の各地域の気候

設問番号	類型番号				無解答率
2（1）	1	2	3	4	
	5．8%	48．3%【正答】	29．1%	15．8%	1．0%
	ア	イ	ウ	エ	

【類型3の誤答】
太平洋側の気候の雨温図と読み間違えている。瀬戸内海の気候の降水量が少ないということを理解できていない。

【類型4の誤答】
南西諸島の気候の雨温図と読み間違えている。瀬戸内海の気候の降水量が少ないということを理解できていない。

☆今後に向けて
地図と雨温図を覚えるだけでなく，〈資料2〉の断面図のようになぜ降水量が少ないのか，または多いのかを他の資料も使って理解する必要がある。

中学校第2学年社会
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（1）	六大陸の位置と名称	86．5%	3．1%
2（2）	寒い地域の住居の工夫について	82．0%	0．2%
2（7）	モノカルチャー経済について	84．0%	10．4%
3（2）	アジア州に吹く風について	85．4%	4．4%
3（3）	地図やグラフをもとに，原油の生産がさかんな国を読み取る	84．7%	0．9%
4（1）	弥生時代についての特徴	96．5%	0．7%

〇六大陸の位置と名称を理解している。1（1）
〇正距方位図法を使って方位を理解することができる。1（4）
〇寒い地域の住居の工夫について理解している。2（2）
〇モノカルチャー経済について理解している。2（7）
〇アジア州に吹く季節風について理解している。3（2）
〇地図やグラフをもとに，原油の生産のさかんな国を読み取ることができる。3（3）
〇邪馬台国の卑弥呼を理解している。4（1）①
〇室町時代の外国との関わりについて，勘合を理解している。4（2）①

☆基礎的な内容，特に1年生の1学期に学習した内容については，よく理解できている。

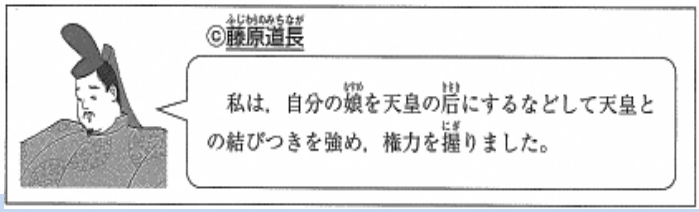
中学校第2学年社会
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（2）	さまざまな図法の特色について	23．3%	13．7%
2（6）	アメリカ合衆国の工業について	52．9%	0．5%
4（4）②	奈良時代の社会の様子について	41．1%	1．2%
5（2）②	奈良時代の律令国家について	10．7%	32．0%
5（3）	平安時代の文化について	25．0%	1．3%
5（4）	日本の歴史における武士の登場・成長の流れをについて	23．7%	2．2%

例えば設問5（3）では・・・

（3）　資料中ⓒについて，この人物が活躍したころの文化の内容として正しいものを，次の1～4から1つ選びなさい。

1　清少納言が長編小説『源氏物語』を書いた。
2　紀貫之らが『古今和歌集』を編集した。
3　空海が天台宗を開き，比叡山に延暦寺を建てた。
4　法然によって平等院鳳凰堂が建てられた。



設問番号	類型番号				無解答率
5（3）	1	2	3	4	
	４８．３%	２５．０%【正答】	９．５%	１５．９%	1．3%

【類型1の誤答】
『源氏物語』の作者は紫式部である。『源氏物語』＝国風文化で答えを出した生徒が多かったように思う。

☆今後に向けて
３や4を選択している生徒も約25%いるので，文化の問題は，時代ごとに作者と作品名をセットにしてまとめたりするなど，工夫が必要である。

Ⅱ　各教科

（３）算数・数学

小学校・中学校共通計算問題

設問番号	問題の内容	4年生	5年生	中1年	中2年
	２３＋１８	94．1%	95．6%		
	３４２－５８	79．6%	84．9%	87．1%	
	４５×６８	63．0%	78．1%		
	１－５／８	80．5%	90．9%		
	１．８８＋０．２		70．6%	76．5%	73．5%
	２／３＋１／２			82．9%	84．8%
	０．９÷１／４×５／３			72．9%	64．1%

☆多くの問題で，学年が上がるごとに正答率が伸びており，日々の授業の中で，基礎基本を大事にしている成果が表れている。

★小数や分数を含んだ計算については課題が見られる。小数のみを扱う計算は少なくなるが，繰り返し指導をしていきたい。

小学校第4学年算数
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（1）	２３＋１８	94．1%	0．2%
1（4）	４２÷７	94．9%	1．2%
1（5）	３－０．６	86．0%	1．7%
1（6）	１－５／８	80．5%	1．8%
3	整数，小数，分数の大小比較	82．4%	1．3%
4（1）	１５万を１０倍した数	89．2%	0．8%
5	6．9は0．1が何こ集まった数	91．6%	1．2%
8（3）	50円玉1まいの重さは4□	82．4%	2．8%
10（1）	650gのりんごを重さ200gの入れたときの全体の重さは何g	92．8%	2．9%
11	角の大きさが大きいじゅんにならべる	85．4%	2．6%
17（1）	運動場でけがをした人数は何人	85．5%	11．9%

〇繰り上がりのたし算ができる。1（1）
〇余りがない（2けた）÷（1けた）の計算ができる。1（4）
〇整数－小数の計算ができる。1（5）
〇1－分数の計算ができる。1（6）
〇整数，小数，分数の大小比較ができる。3
〇10倍の大きさの数の表し方について理解している。4（1）
〇小数の相対的な大きさを理解している。5
〇重さを表す単位について理解している。8（3）
〇目的に応じて重さを求めることができる。10（1）
〇角の大きさをについて理解し，大きい順に並べることができる。11
〇棒グラフを読むことができる。17（1）

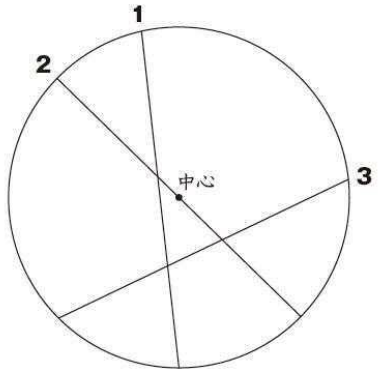
☆定着が図られている内容について，校内で共有し，学年が進級しても身に付いている力が引き継がれている指導を大切にしたい。

小学校第4学年算数
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
2	数直線から９／７を読み取る。	37．1%	3．1%
6	４つのカードから２番目に大きい数をつくる。	9．5%	5．7%
8(2)	ペットボトル１本分のかさは５００□	44．8%	2．7%
14	円の中にひいた直線でいちばん長いものを選び，いちばん長い理由を答える。	42．6%	9．8%
16(2)	□÷２＝８に合う文章を答える。	47．6%	12．0%

例えば設問14では･･･

14 次の**1**～**3**の直線の中で，いちばん長いものはどれですか。答えは**1**～**3**から１つえらんで，その番号を書きましょう。また，そのわけも書きましょう。



設問番号	類型番号			無解答率
14	１【正答】	２	３	
	番号② 理由（例）②は円の中心を通っており，直径となっているから。	番号は合っているが，わけが不十分	類型１，２以外の解答	
	８．５%	６８．１%	１３．６%	9．8%

【類型2の誤答】
②の直線が一番長いことは分かるが，それが直径であることと結びついていない。

☆今後に向けて
円の作図や中心を見つける活動等で児童が見つけた情報を，算数の言葉（円，中心，半径，直径など）とつなげて整理するようにしたい。

小学校第4学年算数
平均正答率が低い設問

例えば設問2では・・・

2 矢じるしのめもりが表す分数として正しいものはどれですか。
答えは**1**～**4**から１つえらんで，その番号を書きましょう。 ❼

1 $\frac{9}{10}$

2 $\frac{1}{7}$

3 $\frac{9}{7}$

4 $\frac{7}{9}$

設問番号	類型番号				無解答率
2	1	2	3【正答】	4	
	9／10	1／7	9／7	7／9	
	31．8%	14．9%	37．1%	9．3%	3．1%

【類型1の誤答】
1を10等分したものとして考えている。
【類型2の誤答】
1を7等分していることは分かっているが，そのいくつ分かが理解できていない。

☆今後に向けて
分数を数直線上に表す活動等を大切にしながら，分数の意味理解につなげていきたい。

参考（平成28年度岡山市学力アセスより）

例えば設問2では・・・

2 矢じるしのめもりが表す分数として正しいものはどれですか。
答えは**1**～**4**から１つ選んで，その番号を書きましょう。

1 $\frac{5}{6}$

2 $\frac{6}{5}$

3 $\frac{6}{10}$

4 $\frac{1}{5}$

設問番号	類型番号				無解答率
2	1	2	3	4	
	6分の5	【正答】5分の6	10分の6	5分の1	
	5．8%	23．5%	36．1%	30．1%	2．2%

【類型3の誤答】
2を10等分して，10個に分けた6個分で考えている。

【類型4の誤答】
数直線の目盛1から目盛2に着目して，この部分だけを5個に分けた1個分で考えている。

☆今後に向けて
1より小さい分数（真分数），1に等しい分数，1より大きい分数（仮分数）を数直線上に表す学習活動等を大切にし，様々な分数の大きさを理解することができるようにしたい。

小学校第5学年算数
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（1）	２３＋１８	95．6%	0．1%
1（2）	３４２－５８	84．9%	0．3%
1（4）	８４÷３	91．2%	1．3%
1（6）	１－５／８	90．9%	2．0%
7（1）	縦９ｃｍ，横３ｃｍの長方形の面積を求める。	90．4%	1．5%
7（2）	縦３ｍ，横１５ｍの長方形の面積を求める。	87．8%	1．7%
9（1）	折れ線グラフから，3年生のときの身長を答える。	89．1%	1．1%
9（2）	折れ線グラフから，身長の伸びがいちばん大きかった学年を答える。	84．4%	1．3%
10（1）	長方形の辺の垂直，平行の関係を答える。	87．4%	3．8%

〇繰り上がりのたし算，繰り下がりのひき算ができる。1（1）（2）
〇余りがない（2けた）÷（1けた）の計算ができる。1（4）
〇長方形の面積を求めることができる。7（1）（2）
〇折れ線グラフの値を正しく読み取ったり，変化の様子を読み取ったりすることができる。9（1）（2）
〇長方形の辺の垂直・平行の関係を理解している。10（1）

☆定着が図られている内容について，校内で共有し，学年が進級しても身に付いている力が引き継がれている指導を大切にしたい。

小学校第5学年算数
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
4	四捨五入で，一万の位までの概数にしたとき，１６００００になる整数のうち，いちばん大きい数	28．9%	12．5%
4	四捨五入で，一万の位までの概数にしたとき，１６００００になる整数のうち，いちばん小さい数	38．0%	13．5%
11（1）	平行四辺形の作図の際につかう特徴を答える。	44．2%	4．0%
11（2）	コンパスを用いて平行四辺形を作図する方法を説明する。	9．0%	21．9%
15	１６ｍの重さが４ｋｇの棒の１ｍの重さを求める式を答える。	19．8%	5．6%
16（2）	オレンジジュースとクッキーを選んだ人数を答える。	44．7%	19．2%
17	長さと本数の関係を正しく表した図を答える。	41．6%	13．4%

例えば設問15では･･･

15 長さが16mで重さが4kgのぼうがあります。このぼう1mの重さが何kgかを求める式はどれですか。答えは**1**～**4**から1つ選んで，その番号を書きましょう。

1 4×16
2 16×4
3 4÷16
4 16÷4

設問番号	類型番号				無解答率
15	1	2	3	4	
	４×１６	１６×４	【正答】４÷１６	１６÷４	
	３．８%	１４．０%	１９．８%	５６．７%	５．６%

【類型4の誤答】
　1mの重さを求める際にはわり算をすることは理解できているが，わられる数とわる数を正しく選択することができていいない。

☆今後に向けて
　具体物や図等を活用して，数や式を対応させるような活動を取り入れたい。また，活動を通して身に付けた知識・技能を適用題で確認することができるようにしたい。

中学校第１学年数学
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
１(１)	３４２－５８	87．1%	0．2%
１(３)	０．３×１／７	81．6%	3．9%
１(４)	２／３＋１／２	82．9%	1．1%
１(５)	３／５÷２／７	90．0%	2．2%
２(１)	０．３１を分数で表す。	88．7%	3．1%
３(１)	２と５の公倍数を小さいものから３つ答える。	85．8%	3．3%
５(１)	半径5cmの円の面積を求める。	85．8%	0．6%
７(１)	何倍の拡大図か答える。	81．5%	0．4%

〇繰り下がりのある(3けた)－(2けた)の計算ができる。１(１)
〇小数と分数の乗法の計算ができる。１(３)
〇分母が違う分数の加法の計算ができる。１(４)
〇分数同士の除法の計算ができる。１(５)
〇小数を分数で表す。２(１)
〇公倍数を求めることができる。３(１)
〇半径の長さを用いて，円の面積を求めることができる。５(１)
〇何倍の拡大図かを求めることができる。７(１)

☆定着が図られている内容について，校内で共有し，学年が進級しても身に付いている力が引き継がれている指導を大切にしたい。

中学校第1学年数学
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
9(1)	条件に合った２つの数を選択し，平均を求め，１／１０の位を四捨五入し答えを求める。	40．5%	1．4%
9(2)	９秒６３の１／１００の位を切り上げる。	36．3%	1．5%
9(3)	立ち幅跳びの記録から走り幅跳びの目標記録を求め，割合を使って走り幅跳びの授業の記録を求め，求め方を説明する。	38．6%	22．8%
10(1)	代金を求めるための式として正しいものをすべて選ぶ。	24．6%	1．5%
10(2)	比や比の値について正しく記述されているものを選ぶ。	37．3%	2．9%
10(3)	２０%増量して２４０ｇ入りのお菓子の増量前の重さを求める。	11．3%	14．1%
13(3)	てこがつり合う条件を説明する。	22．3%	46．8%

例えば設問10(3)では･･･

(3)　店の中で次のようなおかしが売られていました。

増量前は何g入りだったのかを求める式と答えを書きなさい。

中学校第1学年数学
平均正答率が低い設問

例えば設問10（3）では･･･

設問番号	類型番号			
10（3）	1	2	3	4
	２４０÷１．２＝２００ 答え２００ｇ　【正答】	式は正しいが答えが間違っている	式に誤りがあるが，答えが正しい	答えを ２８８ｇとしている
	９．８％	０．０％	３．０％	２．６％

設問番号	類型番号			無解答率
10（3）	5	6	9	
	答えを ２２０ｇとしている	答えを １９２ｇとしている	それ以外の解答	
	３．６％	２７．８％	３９．２％	14．1％

【類型4の誤答】
題意を理解せず，240×1．2の計算をしている。

【類型5の誤答】
20%増量を20g増量だと捉えている。

【類型6の誤答】
題意を理解せず，240×（1－0．2）の計算をしている。

☆今後に向けて
　関係図や線分図を手掛かりにしながら，ふたつの量の関係を確実に捉えさせたい。
　また，話し合う活動等を通して出た解き方が，個々の児童が使えるものなっているか，適用題等を活用して確認しながら学習を進めていきたい。

中学校第2学年数学
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（2）	２／３＋１／２	84．8%	1．9%
3（1）	３＋（－４）	90．6%	1．3%
7	一次方程式を解く際，移項が行われているところを選択する。	84．8%	0．8%
9（1）	式が表す数量を選択する。	81．5%	1．2%
10（3）	三角柱の底面に対して垂直な面を答える。	80．9%	4．2%
11（4）	正しい円錐の展開図を選択する。	89．5%	1．7%
12（1）	反比例の関係を表す表のxに対応するyを答える。	80．0%	6．3%

〇分母が違う分数の加法の計算ができる。1（2）
〇正の数と負の数の加法の計算ができる。3（1）
〇等式の性質と移項の意味を理解している。7
〇具体的な事象における数量関係を捉えることができる。9（1）
〇空間における面と面との位置関係を理解している。10（3）
〇与えられた立体の展開図を理解している。11（4）
〇反比例の関係を表す表から特徴を捉え，xに対応するyを求めることができる。

☆定着が図られている内容について，校内で共有し，学年が進級しても身に付いている力が引き継がれている指導を大切にしたい。

中学校第2学年数学
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
2	９９９８を（１００００－２）と見て計算する。	34．0%	10．2%
5(1)	白いテープ（ａｃｍの赤いテープの２／３倍の長さ）の長さをａを用いた式で表す。	26．5%	0．7%
8(1)	Ｘ＋１／２＝０．３を解く。	33．0%	22．9%
11(3)	直方体の容器を傾け三角錐の形にした水の量と直方体の関係	16．6%	2．1%
16	度数分布表から，反復横跳びの記録の最頻値を選択する。	38．1%	3．3%
17	資料の傾向をヒストグラムから読み取り，説明する。	17．2%	29．8%
18	マッチ棒で正方形をつくり，ｎ個並べたときの考え方を説明する。	26．2%	33．4%

例えば設問5(1)では･･･

5 次の問いに答えなさい。

(1) 赤いテープと白いテープがあります。赤いテープの長さはa cmで，白いテープの長さの$\frac{2}{3}$倍です。次のア～エの中で，白いテープの長さをaを用いた式で表したものはどれですか。正しいものを次のア～エから1つ選びなさい。

ア $\frac{2}{3}a$ (cm)

イ $\frac{3}{2}a$ (cm)

ウ $\frac{1}{3}a$ (cm)

エ $3a$ (cm)

設問番号	類型番号				無解答率
5(1)	1	2【正答】	3	4	
	２／３ａ	３／２ａ	１／３ａ	３ａ	0．7
	６２．６%	２６．５%	６．９%	３．３%	%

【類型1の誤答】
赤いテープと白いテープの関係が理解できていない。

☆今後に向けて
線分図，関係図等を活用して学習したことを想起させ，課題を解く際にはそれを使うことができるようにしたい。

Ⅱ　各教科

（４）理科

小学校第4学年理科
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
8（1）	同じねん土をおき方や形をかえてはかると，重さはどうなるか	93．8%	3．3%
6（2）	豆電球に明かりがつくつなぎ方を選ぶ	93．7%	1．8%
6（1）	電気を通すものを選ぶ	91．5%	1．7%
4（1）	地面の温度の測定の仕方を選ぶ	89．7%	1．0%
5（1）	風の強さやゴムの伸ばし方と車の進む距離の関係を選ぶ	89．6%	2．2%
1（1）	種子についての正しい説明を選ぶ	88．9%	0．4%
2（2）	昆虫のあしは，何本か	88．1%	0．8%
1（3）①	たねからはじめに出てくる葉を何というか	85．9%	5．3%
1（4）	植物の3つの部分（根・茎・葉）を選ぶ	83．1%	0．8%
6（4）	回路が輪になっているとき，豆電球が点灯することを理解している	82．9%	8．9%

〇物は形が変わっても重さは変わらないことを理解している。8（1）
〇電気を通すものや，豆電球に明かりがつくつなぎ方がわかる。6（1）（2）（4）
〇地面の温度の測定の仕方がわかる。4（1）
〇風の強さやゴムの伸ばし方と車の進む距離の関係を理解している。5（1）
〇植物の種は，種類によって形や大きさに違いがあることを理解している。1（1）
〇昆虫の足の数がわかる。2（2）
〇植物のからだのつくりを理解している。1（3）①（4）

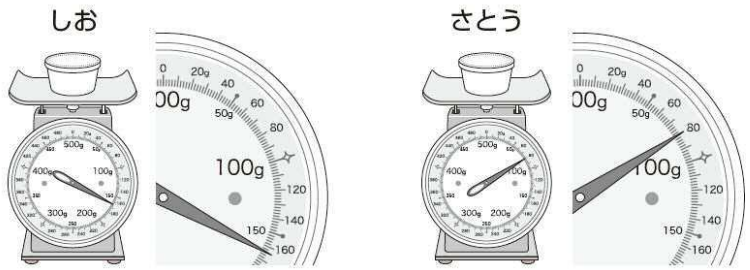
☆領域では，「物質・エネルギー」について，平均正答率が70%を超えていた。
☆観点では，「観察・実験の技能」，「自然事象について知識・理解」について，平均正答率が70%を超えていた。
☆教師が，定着が図られている内容について，教材や単元構成などの指導方法について校内で共有し，3年生の理科の授業に活用したい。
☆児童が，定着が図られている内容について，次の学習の内容で活用し，生活に役立っていることが実感できるようにしたい。

小学校第4学年理科
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
4（3）	日なたの地面の温度が高い理由を説明する	20．8%	6．8%
8（2）①	１目盛が２ｇのはかりを正しく読み取る	27．2%	3．6%
1（2）	虫眼鏡の使い方を選ぶ	43．8%	0．5%
8（2）②	結果から同じ体積でも，重さがちがうものがあることを説明する	52．6%	9．9%
7（2）	磁石のＮ極が方位が分かる	57．0%	5．8%
4（2）	温度計の目盛を読む	57．4%	1．6%

例えば設問8（2）では

（2）　同じ体積（たいせき）のしおとさとうの重さを，それぞれはかりではかったところ，次の図のようになりました。



①　しおとさとうの重さはそれぞれ何ｇですか。

設問番号	類型番号			無解答率
8（2）	1	2	3	
	（しお）164（ｇ）， （さとう）80（ｇ） （完答）	（しお）162（ｇ）， （さとう）80（ｇ） （［一目盛りを１（ｇ）として読み取った場合］	１，２以外の解答	
	２７．２%	４６．６%	２２．７%	3．6%

【類型2の誤答】
　一目盛りを１ｇとして読み取っている。

☆今後に向けて
　算数での学習内容と結び付けたり，はかりや，温度計などの測定機器を授業の中に継続して扱ったりすることで，目盛に数字がない場合でも，適切な数値を読み取ることができるようにしたい。
「生命・地球」の領域と，「科学的な思考・表現」の観点で平均正答率が低い。
　「生命・地球」の領域では，時間・空間のスケールが大きいため，継続した，観察を行いながら，他と比較して，共通点や相違点を書き出すような指導を充実していきたい。

小学校第5学年理科
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
7（1）	水が氷になる温度を答える	91．7%	2．3%
4（1）	筋肉，骨，関節の説明文を選ぶ	90．1%	0．9%
5（2）	星の明るさや色について正しく説明した文を選ぶ	88．6%	2．4%
1（2）	「暑くなったころ」のカマキリの様子を選ぶ	87．9%	0．3%
7（2）	氷の状態を答える	81．9%	4．2%
2（1）	気温の測り方について間違った方法を選ぶ	81．8%	0．5%
5（1）①	図から夏の大三角を答える	81．4%	5．3%
9（1）	注射器のピストンを押したときの空気の体積の変化を選ぶ	80．7%	2．6%
8（3）	温度による水の姿を選ぶ	80．6%	2．6%
3（3）	実験の結果をまとめた文章の空欄にあてはまる言葉（電流）をいれる	79．2%	6．2%

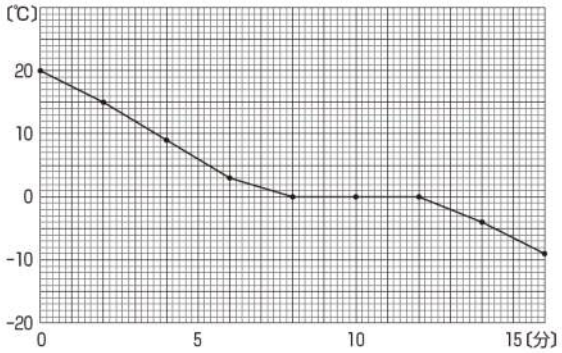
〇水の融点や氷の状態がわかる。7（1）（2）
〇筋肉，骨，関節についてわかる。4（2）
〇星の明るさや色には違いがあることがわかる。4（2）
〇暑くなった頃のカマキリの様子がわかる。2（2）
〇正しく温度を測ることができる。2（1）
〇夏の大三角がわかる。5（1）②
〇密閉された空気の体積が小さくなることがわかる。9（1）
〇温度による水の姿がわかる8（3）
〇実験の結果をまとめた文章の空欄にあてはまる言葉を入れることができる。
　9（3）
☆教師が，定着が図られている内容について，教材や単元構成などの指導方法について校内で共有し，4年生の理科の授業に活用したい。
☆児童が，定着が図られている内容について，次の学習の内容で活用し，生活に役立っていることが実感できるようにしたい。

小学校第5学年理科
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
8（4）	図中の水蒸気の部分を選ぶ	26．0%	3．1%
7（3）	グラフから水が０℃のときの状態を選ぶ	28．8%	1．9%
5（3）	星座早見を傾けた図から観察している方位を選ぶ	32．1%	4．6%
8（1）	沸とう石を入れる理由を書く	34．3%	8．8%
7（4）	液体が入った容器を凍らせると容器が壊れる理由を説明する	38．5%	11．0%
5（1）②	はくちょう座の一等星を答える	39．0%	21．9%
9（3）	注射器の中の水と空気の体積の差から，ピストンが下がる方とその理由と書く	54．8%	5．3%

例えば設問7（3）では・・・

（3）　次の図は，水を冷やしたときの温度の変わり方を，折れ線グラフにまとめたものです。水を冷やし始めて８～12分の間，水はどんなすがたになっていましたか。あとの**1**～**4**から１つ選んで，その番号を書きましょう。



1　えき体　**2**　固体　**3**　気体　**4**　えき体と固体

設問番号	類型番号				無解答率
7（3）	1	2	3	4【正答】	
	液体	固体	気体	液体と固体	
	４．６%	５９．０%	５．４%	２８．８%	1．9%

【類型2の誤答】
　水は0℃ですべて氷になると考えている。

☆今後に向けて
　水の状態変化を温度の変化と関係付けてとらえるようにすることが引き続き大切である。
　例えば，寒剤を用いて冷やしたときの水のようすと温度の変わり方を調べる実験を行う際に，水は，0℃で凍り始め，すべて氷になるまで，0℃のままであることに気付くことができるようにしたい。児童が自分で観察した結果より，水が凍る温度を調べるとともに，体積が増えることや，状態変化中は，温度が変化しない新しい気付きを生むことを大切にしたい。状態変化については中学校第1学年の内容につながる。

中学校第1学年理科
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
3（1）	メスシリンダーの正しい読み方を選ぶ	96．7%	0．1%
9（2）	てこを使って物体を持ち上げるときの方法を選ぶ	91．8%	3．4%
4（1）	電磁石に電流を流したときのゼムクリップのようすを選ぶ	91．6%	0．2%
10（1）	月の満ち欠けの調べ方を選ぶ	91．4%	1．4%
7（2）	蒸散の実験について，結果を選ぶ	91．0%	0．7%
7（1）	蒸散の実験に適した条件を選ぶ	90．2%	0．5%
10（2）	実験から，見える月の形を選ぶ	87．9%	1．5%
2（1）	上流と下流の川幅と流れる水の速さの組合せを選ぶ	86．3%	0．1%
4（3）	図から電磁石のはたらきが最も強くなるものを選ぶ	85．9%	0．3%
4（2）	電磁石の電流の向きを変えたときの方位磁針の指す向きを選ぶ	83．8%	0．4%

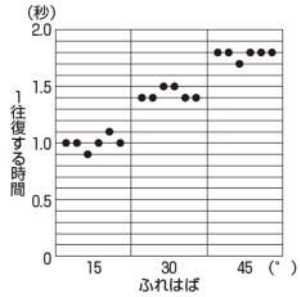
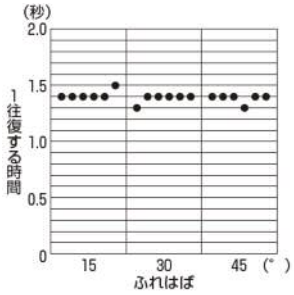
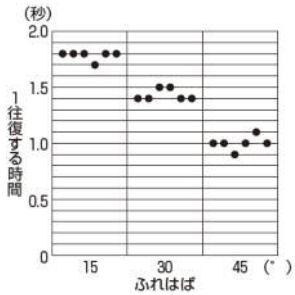
〇メスシリンダーの目盛りを読むことができる。3（1）
〇てこの力点について理解している。9（2）
〇電磁石は鉄を引きつけることを理解している。4（1）
〇月の満ち欠けについて調べることができる。10（1）
〇蒸散に適した条件を考えることができ，実験結果を推測できる。7（1）（2）
〇月の見え方について考えることができる。10（2）
〇川の流れる場所によるようすのちがいを考えることができる。2（1）
〇コイルの巻き数と電流の強さによって，電磁石の強さが変化することを理解している。4（3）
〇電流の向きを変えたときの電磁石の極の変化について推測することができる。4（2）
☆領域では，「物質・エネルギー」について，平均正答率が70%を超えていた。
☆観点では，「自然事象について知識・理解」について，平均正答率が70%を超えていた。
☆教師が，定着が図られている内容について，教材や単元構成などの指導方法について校内で共有し，中学校での理科の授業に活用したい。
☆生徒が，定着が図られている内容について，次の学習の内容で活用し，生活に役立っていることが実感できるようにしたい。

中学校第1学年理科
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
7（3）	顕微鏡の操作を，正しい順に並びかえる。	11．8%	1．9%
1（3）	養分を与えなくても種子が発芽する理由を書く	32．5%	7．4%
5（2）	ふりこの振れ幅を変えた時の１往復する時間を選ぶ	36．7%	1．9%
5（3）	ふりこの１往復する時間を１０往復する時間から平均を求める方法について，理由を書く	42．7%	13．6%
8（3）	だ液の実験結果から分かることを書く	43．0%	12．5%
3（3）	食塩水から食塩を取り出す方法を書く	45．7%	9．8%
8（2）	だ液によるデンプンの分解について実験の結果を選ぶ	46．3%	1．3%

例えば設問5（2）

（2）　条件３でふれはばを 15°，30°，45° と変えて実験を行いました。６つの班の実験の結果をグラフに表したものはどれですか。次の**1**～**3**から１つ選びなさい。ただし，●は１つの班の実験の結果を表しています。 ⓭

設問番号	類型番号			無解答率
	1	2【正答】	3	
5（2）				
	４８．６%	３６．７%	１２．７%	1．9%

【類型1の誤答】
　ふれはばが大きいほど，1往復する時間が短いと考えている。
【類型3の誤答】
　ふれはばが小さいほど，1往復する時間が短いと考えている。

☆今後に向けて
　糸につるしたおもりが1往復する時間は，糸の長さによって変わるものであり，振れ幅によっては変わらないことの理解が十分でないことが考えられる。
　変化させる要因を抽出し，実験の条件を整理することができるようにすることが大切である。また，自然や日常生活で見られる事物・現象を実験場面に置き換えて考えられるようにすることが重要である。

中学校第2学年理科
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
7（1）	図から最も古い地層を選ぶ	94．8%	0．7%
1（1）①	息を吹き込むことで増える気体の名称を答える	91．2%	3．0%
1（3）	ツユクサの葉の表と裏とで蒸散量の関係を選ぶ	88．0%	0．4%
5（2）	入射角と反射角の組合せを選ぶ	87．6%	0．4%
6（3）	容器内の空気を抜いた時の音の変化を選ぶ	82．0%	1．1%
5（4）	全反射をかく	74．4%	11．6%
6（1）	振幅をかく	71．1%	10．0%

〇最も古い地層を考えることができる。7（1）
〇試験管に息をふきこむと，二酸化炭素の割合が増えることを理解している。
　1（1）①
〇ツユクサでは，葉の裏のほうが蒸散量が多いことを理解している。1（3）
〇入射角と反射角について理解している。5（2）
〇空気をぬいていったときの音の伝わり方について考えることができる。6（3）
〇全反射について理解している。5（4）
〇オシロスコープが示す振動の幅を，振幅ということを理解している。6（1）

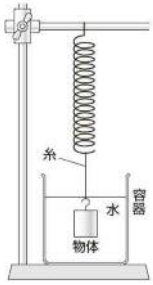
☆「エネルギー」と「生命」に関する領域が正答率が高い傾向がある。
☆教師が，定着が図られている内容について，教材や単元構成などの指導方法について校内で共有し，中学校での理科の授業に活用したい。
☆生徒が，定着が図られている内容について，次の学習の内容で活用し，生活に役立っていることが実感できるようにしたい。

中学校第2学年理科
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
10(3)	物体にはたらく浮力を計算する（選択）	26．5%	1．6%
4(3)	硝酸カリウムの結晶を選ぶ	30．6%	0．8%
9(1)	グラフから最も密度が大きいものを選ぶ	33．1%	1．2%
8(2)	表からＰ波の伝わる速さを計算する	36．1%	27．9%
8(3)	地震の発生時刻を計算する（選択）	38．3%	1．7%
3(3)	有機物に共通して含まれる物質を答える	41．0%	16．1%
4(2)	グラフから出てくる結晶の量を考える（選択）	41．1%	0．9%

例えば設問10(3)では･･･

10 質量 100 g のおもりをつるすと 4 cm のびるばねがあります。次の図のように，水平な台の上に水を入れた容器を置き，質量 200 g の円柱形の物体を糸でつるして水の中にしずめたところ，ばねのびは 6 cm になりました。あとの問いに答えなさい。ただし，質量 100 g の物体にはたらく重力の大きさを 1 N とし，糸の質量や体積は無視できるものとします。



(3) この物体にはたらく浮力（ふりょく）は何Nですか。次の **1**～**4** から 1 つ選びなさい。

1 0.5 N　　**2** 1.0 N
3 1.5 N　　**4** 2.0 N

設問番号	類型番号				無解答率
10(3)	1【正答】	2	3	4	
	０．５Ｎ	１．０Ｎ	１．５ｎ	２．０Ｎ	
	２６．５%	２１．８%	２０．３%	２９．９%	1．6%

【類型4の誤答】
　物体の質量を浮力として解答している。

☆今後に向けて
　ビーカーに重りを沈める測りによる測定の実験以外に，大きな水槽にボウリングの球を手に持ったまま沈めて手に感じる重さの変化を感じ取るなど，体感的な実験が考えられる。
　実験からみいだした見方や考え方を，再び，質量や体積が異なる物質で再度実験することや，水に沈める体積を変えて実験をすることで，知識を活用することにつながると考えられる。

Ⅱ　各教科

（５）英語

中学校第1学年英語
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（2）	単語の意味理解　スポーツ（野球／水泳／バスケットボール）	99．2%	0．1%
1（3）	単語の意味理解　道具（鉛筆／本／消しゴム）	98．5%	0．2%
1（7）	単語の意味理解　物（バイオリン／魚／花）	97．7%	0．4%
1（9）	単語の意味理解　気持ち（良い／わからない／こっちに来て）	97．5%	0．3%
1（10）	単語の意味理解　気持ち（幸せな／空腹な／眠い）	96．9%	0．3%
6（3）	基本的な英文理解　好きな食べもの	99．0%	0．2%
6（4）	基本的な英文理解　可能動作	98．1%	0．3%
7（1）	日常会話の理解　道案内の場面	98．9%	0．2%
7（2）	日常会話の理解　食べものを注文する場面	97．5%	0．3%
7（5）	日常会話の理解　世界遺産をたずねる場面	98．8%	0．4%

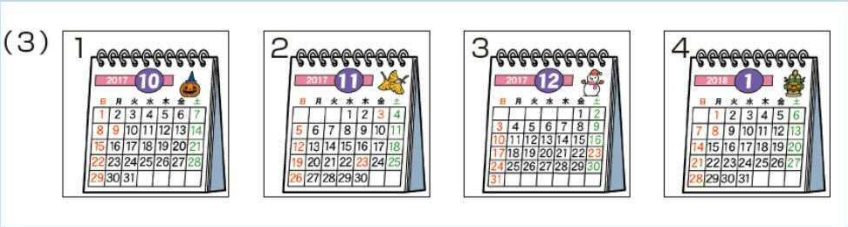
〇英語を聞いて，単語とイラストを結びつけることができる。1（2）（3）（7）（9）（10）
〇英語を聞いて，文とイラストを結びつけることができる。6（3）（4）
〇英語を聞いて，会話の様子とイラストを結びつけることができる。7（1）（2）（5）

☆定着が図られている内容について，校内で共有し，学年が進級しても身に付いている力が引き継がれる指導を大切にしたい。

中学校第1学年英語
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
2(2)	単語の意味理解　国旗（形）ブラジル	64．8%	1．3%
2(3)	単語の意味理解　月名　１２月	66．9%	0．9%
2(4)	単語の意味理解　方向　右	72．5%	0．8%
3(1)	質問に答える力　質問（鉛筆の数）に答える	73．4%	1．6%
5(4)	日常会話の理解　日常の動作　I study at home.	57．1%	0．7%
6(1)	基本的な英文の理解　I’m from Australia.	78．5%	0．4%
6(2)	基本的な英文の理解　My birthday is February 7th.	73．6%	0．4%

例えば設問2(3)では･･･



設問番号	類型番号				無解答率
2(3)	1	2	3【正答】	4	
	９．３%	１７．８%	６６．９%	５．１%	0．9%

例えば設問6(2)では･･･

設問番号	類型番号			無解答率
6(2)	1【正答】	2	3	
	７３．６%	１２．６%	１３．４%	0．4%

【誤答に関して】
　いずれの問題も月名を英語に結び付けることができていない。他の月名に関する設問でも正答率がやや低くなっている。
☆今後に向けて
　クラスルームイングリッシュなどで，“What’s the date?”など日にちを問うような会話を継続的に行うことや，教室やその他の校内での掲示物などにも英語での掲示物を活用していきたい。

中学校第2学年英語
平均正答率が高い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
1（1）	リスニング　絵を適切に表している英文を聞き取る。 （動作）	94．0%	0．3%
1（2）	リスニング　絵を適切に表している英文を聞き取る。 （数学の先生かどうか）	95．5%	0．3%
3（4）	リスニング　英文の要点を聞き取る。 （ダイスケに当てはまるもの）	85．3%	0．6%
5（1）③	語形・語法（前置詞by） How do you go to Kurashiki?　（　）train.	72．3%	0．8%
5（1）④	語形・語法（接続詞because） Why do you like rabbits?　（　）they are cute.	76．5%	1．3%
5（1）⑤	語形・語法（疑問詞when） （　）does Yuta practice judo?　Every Monday and Wednesday.	74．9%	1．8%
6（1）	絵の選択 The bird cannot fly in the sky. It cannot run fast. It can swim in the sea.	81．9%	0．7%
7（3）	物語の内容を把握する。 レストランに入ってしばらくして，狩人たちが気付いたことは何か。	74．8%	2．1%
8（2）	単語の並べかえによる英作文（否定の命令文） (take / don’t / pictures) in this museum.	76．6%	6．1%
8（3）	単語の並べかえによる英作文（一般動詞の疑問文） Do (brothers / you / or / have / any) sisters?	72．9%	6．3%

〇絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。1（1）（2）
〇語形・語法を理解することができる。（前置詞by)5（1）③
〇語形・語法を理解することができる。（接続詞because)5（1）④
〇語形・語法を理解することができる。（疑問詞when)5（1）⑤
〇英文の説明に適した絵を判断することができる。6（1）
〇物語の内容を把握することができる。7（3）
〇英文を正しい語順で書くことができる。8（1）（2）（3）

☆定着が図られている内容について，校内で共有し，学年が進級しても身に付いている力が引き継がれる指導を大切にしたい。

中学校第2学年英語
平均正答率が低い設問

設問番号	問題の内容	平均正答率	無解答率
3(3)	リスニング　英文の要点を聞き取る。 （兄はどのようにして本を手に入れるか）	66．5%	1．0%
4(2)	リスニング　英文の内容を聞き取り，絵をもとに英文で答える。	51．6%	15．4%
5(2)①	語彙の知識・理解　　単語を正しく書く。　birthday	42．6%	15．7%
5(2)②	語彙の知識・理解　　単語（月）を正しく書く。　September	24．3%	31．3%
6(3) ①	英文とグラフを対応させながら読み取る。	44．9%	1．5%
7(4)	長文の読み取り　下線部を内容を把握する	28．3%	24．1%
9	自分が好きな季節について，まとまった内容で説明する文を書き表すことができる。	66．7%	29．1%

例えば設問9では･･･

9　あなたは，学校を訪(おとず)れた外国人の生徒に，**あなたが好きな季節**について１つ取り上げてスピーチすることになりました。そのスピーチ文を，次の［　　］の中の指示に従って，英語で書きなさい。

・内容につながりのある３文以上の英語で書くこと（なるべくたくさんの文で書くこと）。
・最初の文は「My favorite season is」に続けて書くこと。
・その季節について「好きな理由」や「その季節にできること」を書いた文をつけ加えること。

設問番号	解答内容	条件通り ほぼ条件通り	無解答	その他
9	第１文にMy favorite seasonに続けて，自分の好きな季節を表す文が書かれている。	66.7 %	29.1%	4.3%
	いずれかの文に，自分が好きな季節について，「好きな理由」や「その季節にできること」が書かれている。	51.3%	29.0%	19.6%
	テーマにそって，3文以上で書かれている。	33.7%	29.0%	37.3%

無解答率は3つの項目において差異は少ない。項目の3番目で正答率が大きく下がることから，自分の考えを英語で作文して表現することに課題がある。

☆今後に向けて

授業の中で即興的なやりとりをする活動を日常的に取り入れ，英語で自分の考えを表現する活動を充実させたい。また，接続詞に関する設問は正答率が高いことから，表現活動の中でも接続詞を使うようにすることで，まとまりのある文を構成できるよう，継続的に取組んでいきたい。

Ⅲ　質問紙

〇回答結果集計［児童生徒質問紙・グラフ］
〇児童生徒質問紙の結果から

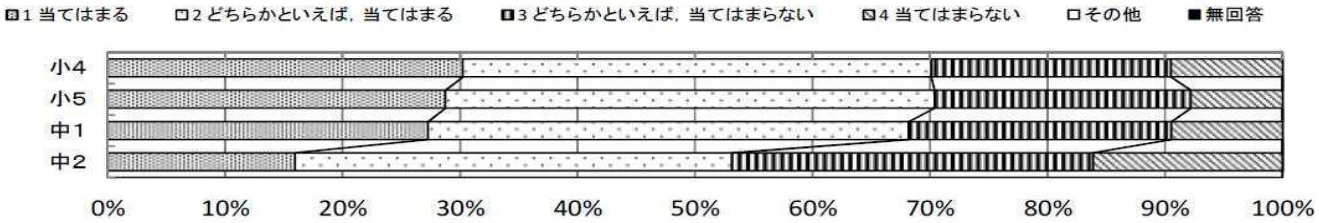
平成29年度岡山市学力アセス

回答結果集計[児童生徒質問紙]・グラフ

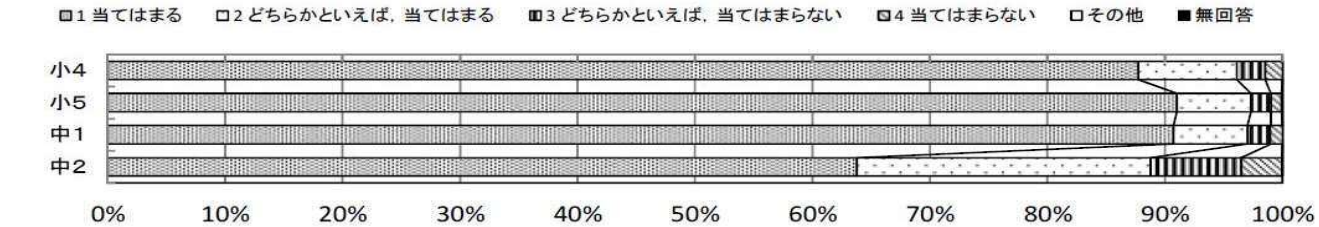
岡山市・小4，小5，中1，中2

・以下の集計値/グラフは、4月に実施した調査の結果を集計した値である。

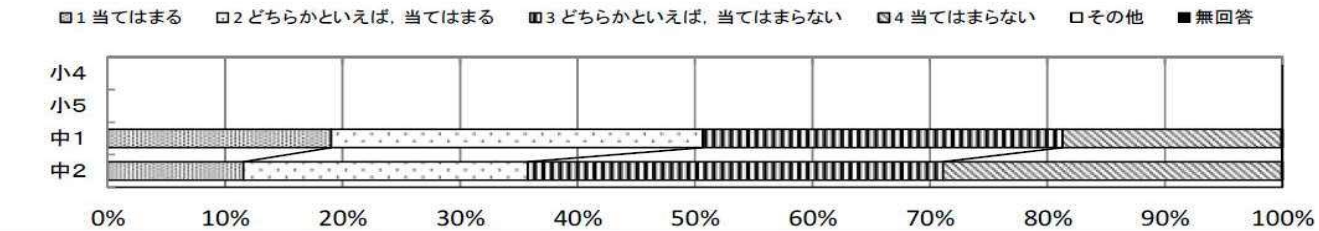
質問番号	質問事項							
（1）	家で，自分で計画を立てて勉強をしている							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	30.2	39.8	20.4	9.5			0.0	0.0
小5	28.7	41.6	21.8	7.8			0.0	0.0
中1	27.2	40.9	22.3	9.5			0.0	0.0
中2	15.9	37.2	30.8	16.1			0.0	0.0



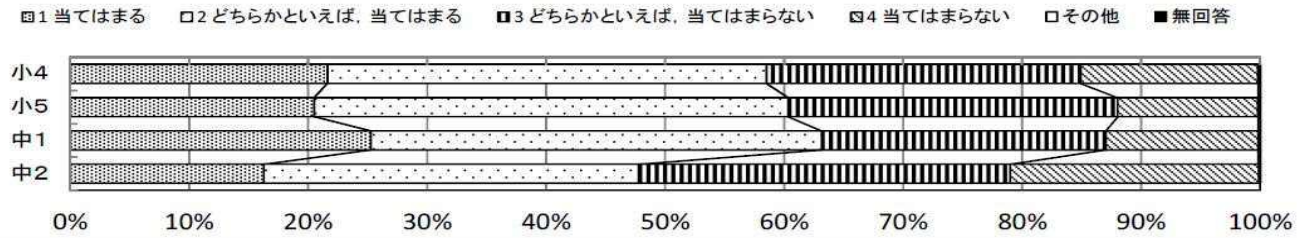
質問番号	質問事項							
（2）	家で，学校の宿題をしている							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	87.7	8.4	2.4	1.5			0.0	0.0
小5	91.0	6.3	1.7	0.9			0.0	0.1
中1	90.7	6.3	1.9	1.1			0.0	0.0
中2	63.7	25.0	7.7	3.5			0.0	0.1



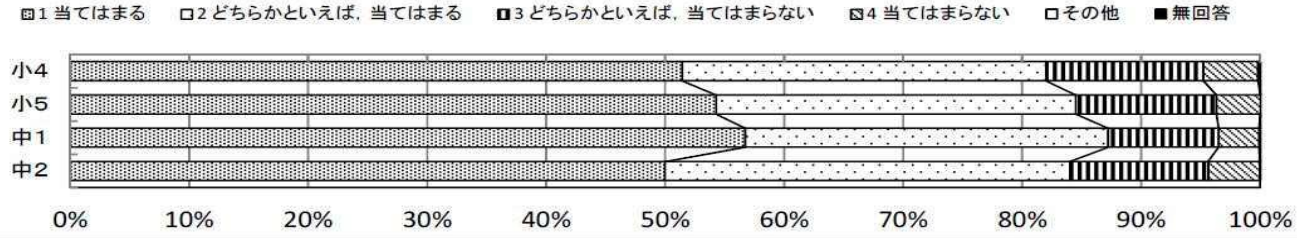
質問番号	質問事項							
（3）	家で，学校の授業の予習をしている（中1，中2のみ）							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4								
小5								
中1	19.0	31.6	30.6	18.6			0.0	0.1
中2	11.6	24.2	35.4	28.8			0.0	0.1



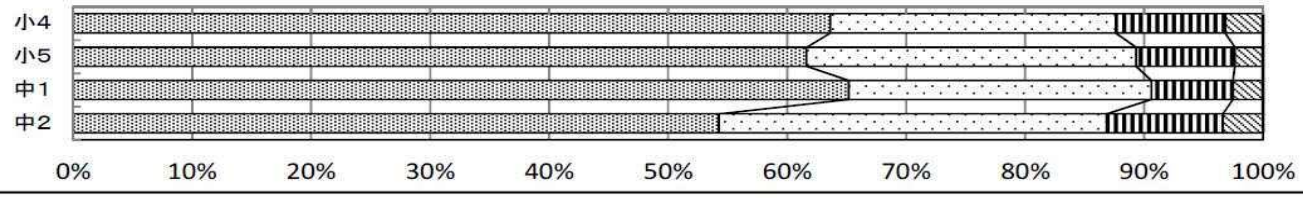
質問番号	質問事項							
（4）	家で，学校の授業の復習をしている							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	21.6	36.9	26.4	14.9			0.0	0.2
小5	20.5	39.9	27.7	11.8			0.0	0.2
中1	25.2	37.9	23.9	12.8			0.0	0.2
中2	16.3	31.5	31.2	20.9			0.0	0.2



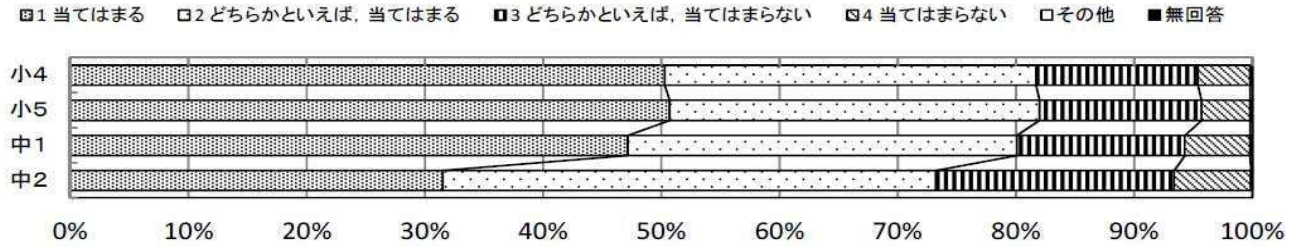
質問番号	質問事項							
（5）	前の学年までに受けた授業では，自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	51.4	30.6	13.2	4.6			0.0	0.2
小5	54.2	30.2	11.8	3.7			0.0	0.0
中1	56.7	30.5	9.3	3.4			0.0	0.1
中2	50.0	34.0	11.6	4.3			0.0	0.1



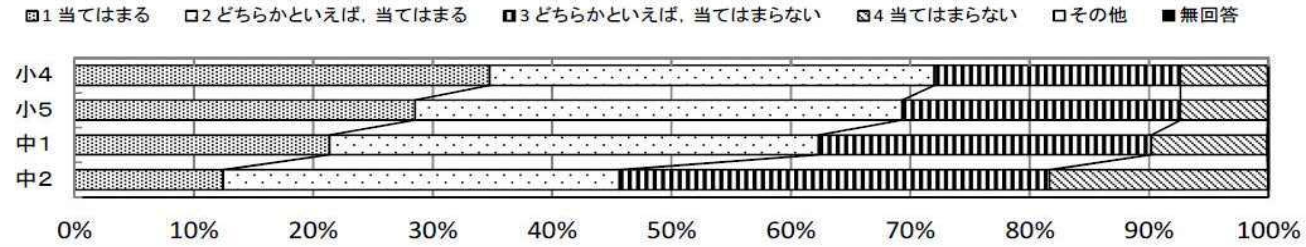
質問番号	質問事項							
（6）	前の学年までに受けた授業の中で，目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	63.6	24.0	9.2	3.1			0.0	0.1
小5	61.6	27.7	8.3	2.3			0.0	0.1
中1	65.1	25.4	6.9	2.5			0.0	0.1
中2	54.2	32.6	9.8	3.3			0.0	0.1



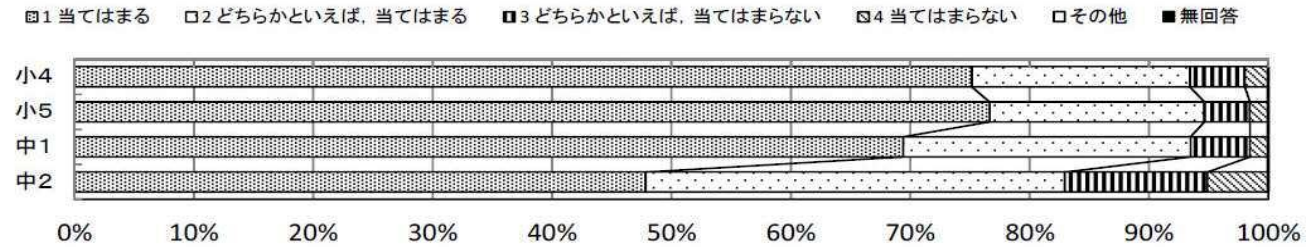
質問番号	質問事項							
（7）	前の学年までに受けた授業の最後に，学習内容をふり返る活動をよく行っていたと思う							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	50.3	31.4	13.7	4.4			0.0	0.2
小5	50.7	31.3	13.7	4.1			0.0	0.2
中1	47.2	32.9	14.2	5.5			0.0	0.2
中2	31.5	41.7	20.1	6.5			0.0	0.1



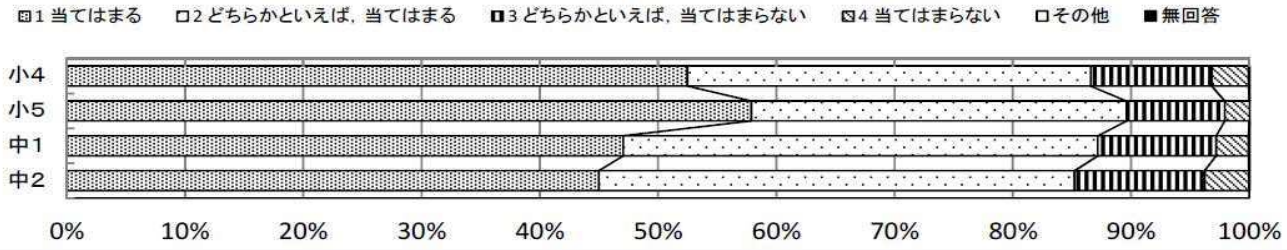
質問番号	質問事項							
（8）	授業で学習した内容をよりくわしく調べてみたいと思う							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	34.7	37.2	20.6	7.3			0.0	0.1
小5	28.5	40.8	23.3	7.3			0.0	0.1
中1	21.3	41.0	27.9	9.7			0.0	0.1
中2	12.4	33.2	36.1	18.3			0.0	0.1



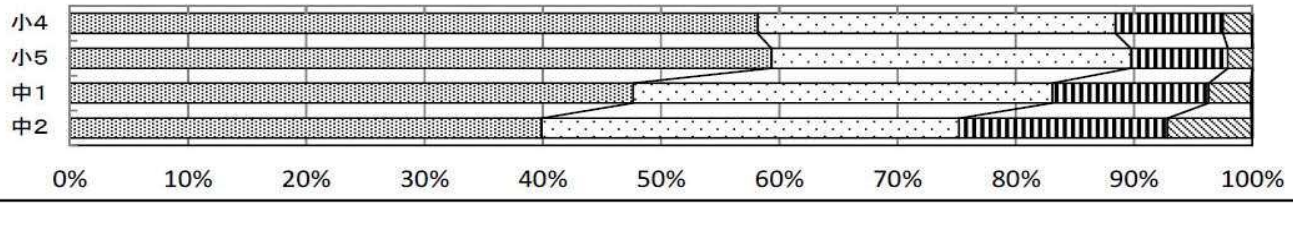
質問番号	質問事項							
（9）	授業で学習したことは，将来，社会に出たときに役に立つと思う							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	75.2	18.3	4.6	1.9			0.0	0.1
小5	76.7	18.0	3.8	1.5			0.0	0.1
中1	69.4	24.1	5.0	1.5			0.0	0.1
中2	47.8	35.1	11.9	5.0			0.0	0.1



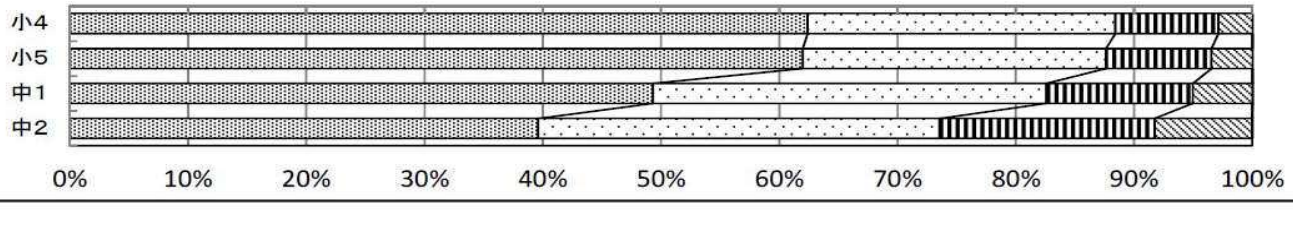
質問番号	質問事項							
（10）	国語の授業の内容はよく分かる							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	52.4	34.1	10.2	3.1			0.0	0.1
小5	57.8	31.7	8.3	2.1			0.0	0.0
中1	47.0	40.1	10.0	2.7			0.0	0.1
中2	45.0	40.2	11.0	3.8			0.0	0.1



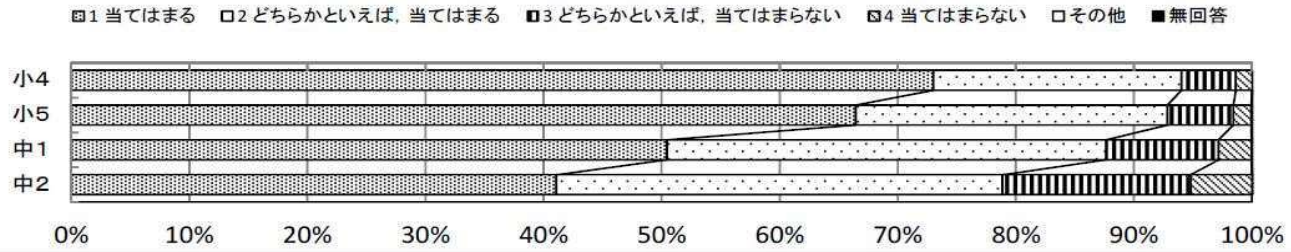
質問番号	質問事項							
（11）	社会の授業の内容はよく分かる							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	58.2	30.3	9.1	2.4			0.0	0.1
小5	59.3	30.4	8.2	2.1			0.0	0.0
中1	47.6	35.4	13.2	3.6			0.0	0.1
中2	39.8	35.3	17.6	7.1			0.0	0.1



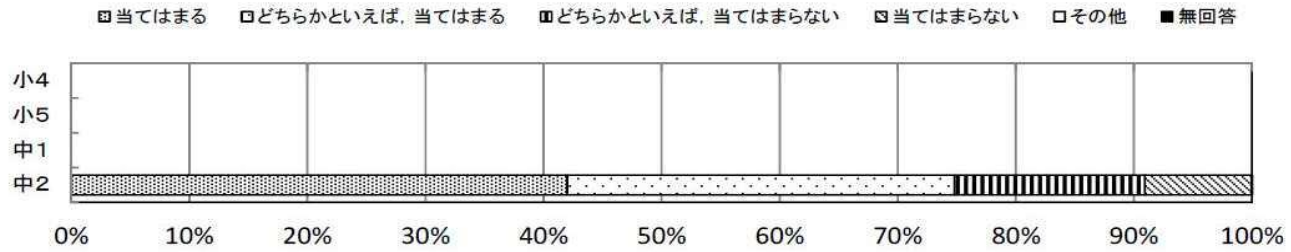
質問番号	質問事項							
（12）	算数・数学の授業の内容はよく分かる							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	62.3	26.0	8.7	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0
小5	61.9	25.6	8.9	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0
中1	49.3	33.3	12.4	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0
中2	39.6	33.9	18.2	8.2	0.0	0.0	0.0	0.1



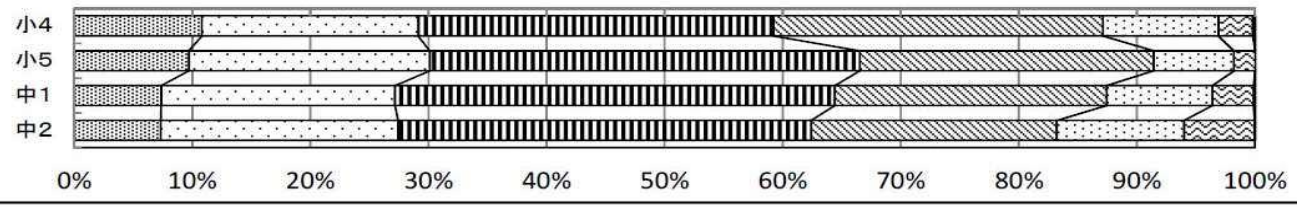
質問番号	質問事項							
（13）	理科の授業の内容はよく分かる							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	73.0	21.0	4.6	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
小5	66.5	26.4	5.6	1.5	0.0	0.0	0.0	0.1
中1	50.4	37.2	9.5	2.8	0.0	0.0	0.0	0.1
中2	41.0	37.8	16.0	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0



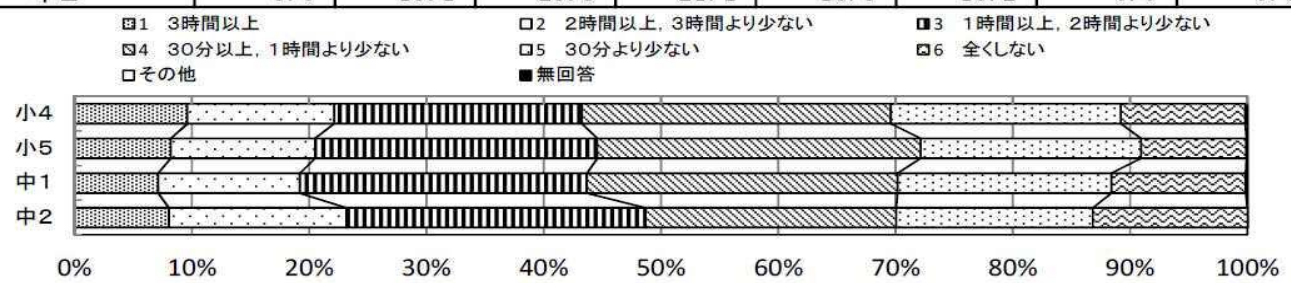
質問番号	質問事項							
（14）	英語の授業の内容はよく分かる（中2のみ）							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4								
小5								
中1								
中2	42.0	32.8	16.1	9.0	0.0	0.0	0.0	0.1



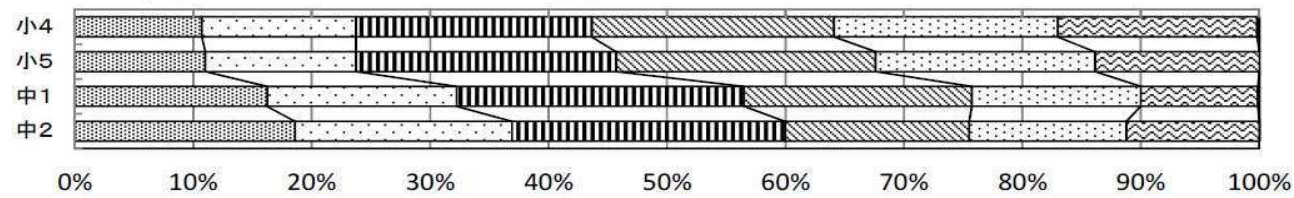
質問番号	質問事項							
（15）	学校の授業時間以外に，普段（月曜日から金曜日），1日当たりどれくらいの時間，勉強していますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む。）							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	10.8	18.3	30.1	27.9	9.8	2.9	0.0	0.2
小5	9.7	20.4	36.4	24.9	6.8	1.8	0.0	0.0
中1	7.3	19.8	37.2	23.1	8.9	3.5	0.0	0.2
中2	7.3	20.1	35.0	20.8	10.8	6.0	0.0	0.1



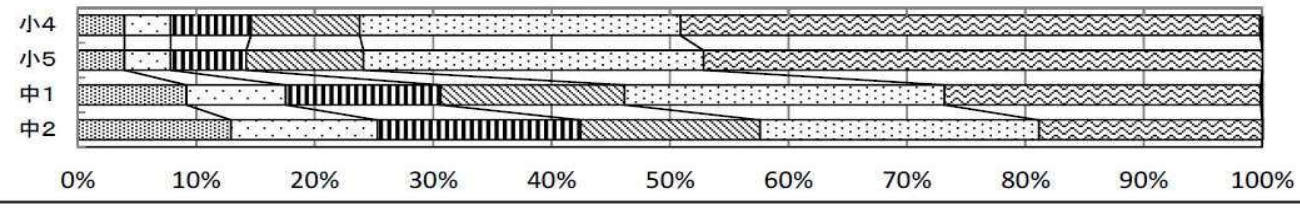
質問番号	質問事項							
（16）	土曜日や日曜日など学校が休みの日に，１日当たりどれくらいの時間，勉強していますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む。）							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	9.6	12.5	21.1	26.3	19.6	10.6	0.0	0.2
小5	8.2	12.3	24.1	27.6	18.8	9.0	0.0	0.1
中1	7.1	12.1	24.5	26.5	18.2	11.4	0.0	0.2
中2	8.0	15.1	25.5	21.4	16.8	13.2	0.0	0.0



質問番号	質問事項							
（17）	普段（月曜日から金曜日），１日当たりどれくらいの時間，ﾃﾚﾋﾞｹﾞｰﾑ（ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｹﾞｰﾑ，携帯式のｹﾞｰﾑ，携帯電話やｽﾏｰﾄﾌｫﾝを使ったｹﾞｰﾑも含む。）をしますか。							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	10.7	13.0	19.9	20.4	18.9	16.8	0.0	0.2
小5	11.0	12.7	22.0	21.9	18.5	13.9	0.0	0.0
中1	16.2	16.0	24.3	19.2	14.3	9.9	0.0	0.1
中2	18.6	18.3	23.0	15.5	13.3	11.2	0.0	0.0



質問番号	質問事項							
（18）	普段（月曜日から金曜日），１日当たりどれくらいの時間，携帯電話やｽﾏｰﾄﾌｫﾝで通話やﾒｰﾙ，ｲﾝﾀｰﾈｯﾄをしますか（携帯電話やｽﾏｰﾄﾌｫﾝを使ってｹﾞｰﾑをする時間は除く）							
選択肢	1	2	3	4	5	6	その他	無回答
小4	3.9	3.9	6.8	9.2	27.1	49.0	0.0	0.2
小5	3.9	3.9	6.4	9.9	28.7	47.2	0.0	0.0
中1	9.1	8.4	13.0	15.6	27.0	26.7	0.0	0.2
中2	12.9	12.3	17.2	15.1	23.5	18.8	0.0	0.0



平成29年度学力アセス児童生徒質問紙の結果から

【質問紙調査から見られる成果】

◇　質問番号（6）「前の学年までに受けた授業の中で，目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う」という項目では，8割以上の児童生徒が肯定的な回答をしている。

◇　質問番号（7）「前の学年までに受けた授業の最後に，学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う」という項目では，小学校第4・5学年及び中学校第1学年において8割以上，中学校第2学年において7割以上の児童生徒が肯定的な回答をしている。

【質問紙調査から見られる課題】

◇　質問番号（1）「家で，自分で計画を立てて勉強している」，（2）「家で，学校の宿題をしている」という項目について，小学校第4・5学年及び中学校第1学年の児童生徒の肯定的な回答率は高いが，中学校第2学年生徒の肯定的な回答率は低い状況にある。

〈今後に向けて〉

質問紙調査の結果から，家庭学習に関して課題が見られる。家庭学習に対する子どもの意欲を高めるためには，家庭学習と授業が結び付くよう，授業の終末で，家庭学習の内容や方法について具体的にふれる時間を設けたり，家庭学習で行ったことが授業の導入に結び付いたりするような工夫を行うことが考えられる。

また，学年または学級で，参考となる家庭学習の例を示したり，普段の生活の中で友達の家庭学習の工夫を見ることができるような環境づくりを行うことも考えられる。